

※ 以下、各選択肢の右に該当クラス数を記す。（全回答数に対する回答率も附記）

A（問1～10）：授業担当者として教授技法や授業内容等に関し、教育活動を自己点検し、次の①～④のうち該当する丸数字を選んでください。 ①:あてはまる ②:ややあてはまる ③:あまりあてはまらない ④:あてはまらない

設問1 シラバスに沿って授業を行えた。

①:8 (89%) ②:1 (11%) ③:0 (0%) ④:0 (0%) 未回答:0 (0%)

設問2 学生の理解度やレベルを踏まえて授業内容を設定・調整した。

①:7 (78%) ②:2 (22%) ③:0 (0%) ④:0 (0%) 未回答:0 (0%)

設問3 話し方、板書の仕方、機器又は器具の使い方、等が適切だった。

（教授技法の適・不適の観点で柔軟に回答してください。）

①:6 (67%) ②:3 (33%) ③:0 (0%) ④:0 (0%) 未回答:0 (0%)

設問4 重要ポイントを明示し、分かり易く説明した。

①:7 (78%) ②:2 (22%) ③:0 (0%) ④:0 (0%) 未回答:0 (0%)

設問5 学習意欲や知的的好奇心・関心を掻き立てたり満足させる教え方ができた。

①:5 (56%) ②:4 (44%) ③:0 (0%) ④:0 (0%) 未回答:0 (0%)

設問6 受講生の信頼を得るような授業態度で授業に臨んだ。

（授業を周到に準備し、休講・遅刻を極力控え、進行を妨げる行為（私語など）に対して毅然として実施した。）

①:9 (100%) ②:(0%) ③:0 (0%) ④:0 (0%) 未回答:0 (0%)

設問7 受講者とのコミュニケーションを図りながら授業を進めた。

（発問への回答を学生に求めた/学生からの質問・発言を促した/学生の理解度を確かめながら進めた

/学生の授業への能動的な参加（アクティブ・ラーニング）を促した 等）

①:7 (78%) ②:2 (22%) ③:0 (0%) ④:0 (0%) 未回答:0 (0%)

設問8 授業内容に見合った予習・復習或いは発展学習を課した。

①:5 (56%) ②:2 (22%) ③:2 (22%) ④:0 (0%) 未回答:0 (0%)

設問9 総合的に判断して学生を満足させる授業が行えた。

①:7 (78%) ②:2 (22%) ③:0 (0%) ④:0 (0%) 未回答:0 (0%)

設問10 シラバスに掲げた当初の授業目標（ねらい）は達成された。

①:5 (56%) ②:4 (44%) ③:0 (0%) ④:0 (0%) 未回答:0 (0%)

**B（問 11～15）：FD 活動についてお尋ねします。**

設問 11 この授業科目に関してこの 1 年間取り組んだ FD 活動を選んでください。（複数回答可）

- ①他教員の授業参観： 3（33%）
- ②学内外の FD 講演会等への参加： 6（67%）
- ③他大学の FD 活動の視察： 1（11%）
- ④その他： 1（11%）

設問 12 今後取り組もうと考えている FD 活動を選んでください。（複数回答可）

- ①他教員の授業参観： 4（44%）
- ②学内外の FD 講演会等への参加： 8（89%）
- ③他大学の FD 活動の視察： 1（11%）
- ④その他： 0（0%）

設問 13 昨年度も同一科目を担当した方は、前年度の授業評価に基づき、改善した点を書いてください。

該当するクラスのうち、 回答：4 クラス（順不同）

[1] 昨年度の授業評価でグループワークが好評であったので、受講生の出身地域別にグループ分けを行い、出身地に関するテーマについての調査発表を試みた。

[2] 地域課題への取り組みとして、地域のインフラに関連するリサーチレポートを課している。地域を小さく限定せず、大きなスケールでも地域課題があることの説明して、指導した。

[3] 8 回以上のグループディスカッションの時間を設けて、学生のコミュニケーション能力を向上させるため発表と討論を取り組んだ。

[4] 昨年度、シラバスを知らない学生が居たので、今年度は、講義の最初と最後の回で、シラバスをプロジェクタで提示した。

設問 14 自分の授業の評価できる点や反省すべき点、或いは、この FD 活動レポートに関して特記すべき点があれば書いてください。

回答： 6 クラス（順不同）

[1] 私どもの学科ではクラス担任が持ち回りでこの科目を担当します。昨年度以前のレポートを見ることができると講義準備などで参考になることもあると思います。

[2] オムニバスなので、他の先生の講義への、学生の出席状況等を十分に把握できなかった。教員間の連絡を密にしたい。

[3] プレゼンの場に他教員委も参加して貰った。

[4] 1 年生前期の授業科目であるため、受講生の理解度、体調、大学生活への不安等にも気を配った。

[5] 今後も FD 活動レポートを期限までにに入力するように入力するようにする。

[6] 評価できる点：評価がフェアであることを示すため、開示できる情報はすべて学生に開示した点

設問 15 FD 活動レポートに関して特記すべき報告があれば添付ファイルで提出してください。

提出ファイル： なし

**C (問 16～18)：中期目標・中期計画のうち「コミュニケーション能力の育成」についてお尋ねします。**

設問 16 授業に「コミュニケーション能力の育成」を考慮した内容が含まれていますか？

①はい： 9 (100%)      ②いいえ： 0 (0%)      未回答： 0 (0%)

問 16 で「はい」の方は問 17、18 にお答えください。

設問 17 下記のどの点を重視しましたか？（複数回答可）

- ①聞いて理解する： 7 (78%)
- ②読んで理解する： 8 (89%)
- ③自分の考えをまとめて話す： 8 (89%)
- ④自分の考えを文章にまとめる： 9 (100%)
- ⑤討論する： 6 (67%)
- ⑥皆の前でプレゼンテーションする： 8 (89%)
- ⑦その他： 0 (0%)

設問 18 「コミュニケーション能力の育成」に関して具体的な取り組みがありましたら、記述してください。

回答： 7 クラス（順不同）

- [1] グループワークとプレゼンテーションを実施しました。
- [2] 皆の前でプレゼンする練習や、課題に対し、パソコンから情報を取得し、取捨選択しながら自分の考えをまとめ、レポートにまとめ、提出する訓練を行った。
- [3] 発表会を実施した。
- [4] パワポでプレゼンさせた。
- [5] レポート課題の難易度を段階的に上げた（自分の思いを他者に伝えるように文章化する→資料を読み、自分の考えを文章化する→複数の資料を読み、課題を発見し文章化する）。
- [6] 口頭発表、グループディスカッション、レポートのピアレビューなど。
- [7] グループで意見をまとめる。

**D (問 19～22)：中期目標・中期計画のうち「地域を教材とする基礎教育/共通教育プログラム」についてお尋ねします。**

設問 19 授業に「地域（宮崎）を教材とする」内容が含まれていますか？

①はい： 9 (100%)      ②いいえ： 0 (0%)      未回答： 0 (0%)

問 19 で「はい」の方は問 20～22 にお答えください。

設問 20 その内容を授業に取り上げるおよその回数を選んでください。

①1～5回： 7 (78%)      ②6～10回： 2 (22%)      ③11～15回： 0 (0%)  
未回答： 0 (0%)

設問 21 「地域」のどのような分野を取り上げていますか？（複数回答可）

①歴史・文化： 8 (18%)      ②政治・経済・産業： 11 (24%)      ③自然環境・フィールド体験： 7 (16%)  
④その他： 3 (7%)

設問 22 「地域を教材とした基礎教育/共通教育プログラム」に該当する特色ある活動がありましたら、記述してください。

回答： 6 クラス

[1] 特色というほど大げさなものではありませんが、地域の食品産業に関する課題発見に関するグループワークとプレゼン発表を複数週使い実施しました。授業評価で寄せられたコメントでは、クラスメートとの親睦が深まるなどの副次的な効果もあったようです。

[2] 地域の産業廃棄物、特産品の残渣を活用した、宮大ブランド豚肉の開発に関する授業や、地域の特産品を用いた食育についての講義が行われた。

[3] 国語・社会・英語とも、地域に密着した課題でプレゼンさせた。

[4] 宮崎市自立支援協議会と連携して授業を行った。

[5] 出身地域別のグループ分けと各自の出身地域に関連した課題探求の試み。

[6] グループで地域をテーマとした課題を1つ取り上げて、プレゼンテーションを行う。